

京都府総合教育センター 研究紀要

第4集

はじめに

- 高等学校における「別室登校」（保健室登校）の実態と課題
— 教員・養護教諭を対象にした半構造化面接から— 1
中垣 ますみ 小泉 隆平 中川 靖彦 由良 渉 奥澤 嘉久 吉田 晴美
- 初任者の「マナー」意識と醸成について
— 「マナー」を意識できるとは、「マナー」を身に付けるには— 6
外田 敏久
- 初任者研修の改善に関する研究— 初任者の意識調査の分析を通して— 24
日下部 まち子
- 「出前講座」の効果検証について～小学校算数科教育講座～ 28
平山 孝次
- 自立と社会参加に向けた「各教科等を合わせた指導」の充実をめざした実践研究 . . . 34
小林 利恵子
- 小・中学校の音楽科「創作（音楽づくり）」分野における指導と評価の工夫について
. 40
浅井 ちとせ
- 豊かな感性を育む造形遊びの可能性 46
飯田 真人
- CMS（NetCommons）を活用した学校ホームページ作成・運用についての支援方法 . . . 51
西山 慶美
- 児童に「主体的に読む力」を育成するための学習指導～単元を貫く言語活動を再考する～
. 57
伴 昌也

平成26年度

京都府総合教育センター

はじめに

21世紀は、新しい知識・情報・技術が政治・経済・文化をはじめ社会のあらゆる領域での活動の基盤として飛躍的に重要性を増す、知識基盤社会の時代と言われています。競争と技術革新が絶え間なく生まれる知識基盤社会においては、幅広い知識と柔軟な思考力に基づく新しい知や価値を創造する能力が求められるようになります。このような急激な社会変化の中で、その変化に対応する「生きる力」を養う学校の役割は、ますます重要になるとともに、その教育課題は高度化・複雑化します。

教職員一人一人の力量や学校全体の組織力を向上させ、これらの諸問題を解決する力を養うために、京都府総合教育センターでは、教職員の研修事業の充実を図るとともに、教育に関する研究事業、児童生徒・保護者や教職員への教育相談事業等、様々な事業に取り組んでいます。

平成26年度も、研究事業の一環として、所員の研究成果を「研究紀要」の形で公刊することにしました。授業づくりや別室登校など、喫緊の教育課題について9編の論考を収録いたしました。

これらの内容が、日々の教育実践の参考になり、本府教育の充実につながることを願うとともに、御高覧の上、御意見・御指導をいただければ幸いです。

最後になりましたが、調査・研究に御協力いただきました皆様、専門的立場から御指導をいただきました関係者の皆様及び御助言をいただいた平成26年度当センター顧問の山口満先生に厚く御礼申し上げます。

京都府総合教育センター所長

京都府総合教育センター
研究紀要 第4集

発行日 平成27年9月30日

編集発行 京都府総合教育センター
〒612-0064
京都市伏見区桃山毛利長門西町
TEL 075-612-3266